

# 生活の不安をなくす民主党の具体策 すべては安心して暮らすために。

民主党は直ちに動きました。政権政策である「新しい生活をつくる5つの約束」のうち、国民生活、働く人、中小企業を守るための緊急対策を、すでに法案化しています。バラマキではないビジョンと具体策があります。

## 生活を立て直す

- 子ども手当の創設(中学校卒業まで支給)
- 高速道路の無料化(大都市を除く)
- 道路特定財源の暫定税率を廃止(2.6兆円の減税)

## 働く人を守る

- 解雇された派遣労働者などに住宅提供、就労支援を実施
- 最高10万円(月額)の生活支援金を支給
- 雇用保険制度を拡充 ● 採用内定取り消しを規制

## 中小企業を元気にする

- 中小企業いじめ防止法を制定 ● 貸し渋り・貸しはがしを防止
- 中小企業への特別信用保証枠30兆円(全業種対象)を確保
- 中小企業向け法人税率を半減

### 1人当たり 月額2万6000円(年額31万2000円)の 子ども手当で家庭を支援します。

政・官・業が癒着して、税金のムダづかいを続ける今の仕組みのままでは、いくらおカネをばらまいても、国民の生活はよくなりません。まず、最も負担が重くなっている子どものいる家庭を直接支援するとともに、高速道路の無料化などで生活コストを引き下げます。



### 安定した雇用と、 働く人たちの労働条件を 確保します。

深刻な経済危機が雇用を直撃しています。特に、派遣・契約社員など非正規労働者の切り捨ては非情そのもの。小泉政権以来の自公「弱肉強食政治」の結果です。しかし、働く人たちを守らなければ、消費の維持、内需の拡大による景気回復は不可能なのです。



### 中小企業への貸し渋り防止と、 特別信用保証枠30兆円を 実現します。

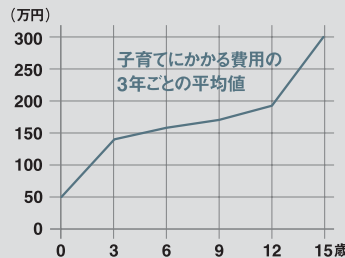
政府・与党は緊急経済対策を実施する2008年度第2次補正予算案の国会提出を先送りし、「年内は第1次補正で十分」と言い放ちました。次々に倒産している中小企業を見殺しにするに等しい暴挙です。しかし、中小企業を元気にすることが、経済再生の第一歩なのです。



#### 今の自民党政治は、 あなたの「生活」を 圧迫していませんか？

一回きりの定額給付金は、一時しのぎに過ぎず、国民の生活を立て直すことはできません。しかも、その見返りは3年後の消費税引き上げです。子どものいる家庭では、教育費も重くのしかかってきます。

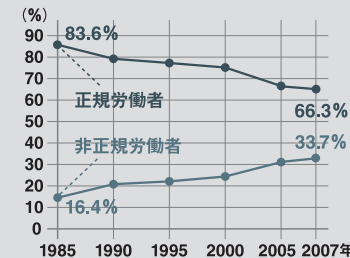
中学校卒業までにかかる  
子育て費用は合計約1000万円!



#### 今の自民党政治は、 「働く人たち」を いじめていませんか？

何の予告も補償もなしに、突然職を失う非正規労働者。自民党が推し進めた規制緩和で、今や働く人の3分の1は非正規雇用です。しかも、未曾有の金融危機で正規労働者のクビ切りも始まりました。

非正規労働者は増加、  
正規労働者は減少しています。



#### 今の自民党政治は、 「中小企業」を 見捨てていませんか？

急速な景気の悪化により、資金繰りに苦しむ中小企業が増えています。しかし、政府・与党は「年末までは大丈夫」と胸を張りました。企業の倒産件数は史上最悪の水準になっているのに、自民党は見捨てておくのでしょうか？

企業の倒産件数が  
急増中!

